

## リニアテクノロジー、新製品「LT3797」を販売開始

250W を超える LED を駆動するトリプル出力の高電流 LED ドライバ・コントローラ

リニアテクノロジー株式会社は、独立した 3 つの LED チャンネルを駆動するトリプル出力の DC/DC コントローラ「[LT3797](#)」の販売を開始しました。LT3797EUKG は、熱特性が改善された 52 ピン 7mm×8mm QFN パッケージに収容され、1,000 個時の参考単価は 4.95 ドルから。LT3797IUKG は、 $-40^{\circ}\text{C}$ ～ $+125^{\circ}\text{C}$ の動作温度範囲で仕様が規定されており、1,000 個時の参考単価は 5.54 ドルからで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細情報は、リニアテクノロジーの Web サイトをご参照ください([www.linear-tech.co.jp/product/LT3797](http://www.linear-tech.co.jp/product/LT3797))。

LT3797 は固定周波数電流モード・アーキテクチャにより、広範囲の電源電圧と出力電圧にわたって高精度な定電流制御で LED 電流を供給します。入力電圧範囲が 2.5V～40V で、60V までのトランジェント電圧に耐えるので、コールドクランク、ストップ/スタート、負荷遮断の状況で動作する必要のある車載アプリケーションはもちろん、様々な産業用アプリケーションに最適です。LT3797 の各チャンネルは、幅広い LED 電力を昇圧、降圧、SEPIC のいずれのトポロジーでも駆動できます。昇圧構成では、1A を超える LED 電流で最大 90V の 3 つの LED チャンネルに給電し、公称 12V の入力からは最大 93%の効率で 250W を超える電力を供給します。3 チャンネルはそれぞれ独立した True Color PWM™信号により動作し、チャンネルごとに最大 3000:1 の比率まで調光可能です。昇圧モードではいずれのチャンネルも堅牢なオープン LED と短絡保護機能を備えており、車載アプリケーションで求められる安全性と信頼性の高い設計を実現します。ユーザは、周波数調整ピンで 100kHz～1MHz の範囲で周波数をプログラムして効率を最適化するとともに、外付け部品のサイズを最小に抑えることができます。LT3797 の熱特性が改善された 7mm×8mm QFN パッケージは、20W～250W の LED アプリケーション向けに実装面積が極めて小さいソリューションを提供します。

LT3797 は、昇圧、降圧、SEPIC、またはこれらの組み合わせのいずれでも、LED スtring の駆動に最適な構成を採用できるように設計されています。ハイサイド電流検出機能により、各チャンネルは同じ構成でも異なる構成でも使えます。また、レール・トゥ・レールの電流検出機能により 0V～100V の出力を可能とし、設計上、広範囲の柔軟性を提供します。この他に、過電圧および低電圧ロックアウト、CTRL ピンを使った 20:1 のアナログ調光、外部同期などの特長を備えています。

### LT3797 の主な特長:

- 独立した 3 つの LED ドライバ・チャンネル
- 広い入力電圧範囲: 2.5V～40V (60V までの  $V_{IN}$  のトランジェント電圧に対応)
- レール・トゥ・レールの LED 電流検出: 0V～100V
- 3000:1 の True Color PWM™調光
- TG ドライバで PMOS LED を切断
- 昇圧、降圧、昇降圧、SEPIC またはフライバック・トポロジーで動作
- オープン LED 保護

250W を超える LED を駆動するトリプル出力の高電流 LED ドライバ・コントローラ

- 昇圧が可能な短絡保護回路
- チャンネル別のフォルト・フラグ
- $V_{IN}$  の低電圧および過電圧ロックアウトをプログラム可能
- 調整可能なスイッチング周波数: 100kHz~1MHz
- 外部クロックに同期可能
- CTRL ピンによるアナログ調光
- プログラム可能なソフトスタート
- 52 ピン QFN パッケージ

フォトキャプション: トリプル出力の高電流 LED ドライバ

Copyright: 2013 Linear Technology Corporation

###

#### リニアテクノロジーについて

S & P 500 の一員であるリニアテクノロジーは、過去 30 年にわたり広範囲に渡る高性能アナログ IC の設計・製造及びマーケティング活動を行い、世界中の多くの企業に提供しています。リニアテクノロジーの半導体は、私たちのアナログ世界と「通信」、「ネットワーキング」、「産業」、「自動車」、「コンピュータ」、「医療」、「精密機器」、「民生」さらには「軍需航空宇宙」システムで幅広く使用されている、デジタル・エレクトロニクスとの架け橋の役目を担っています。リニアテクノロジーは、パワー・マネージメント、データ変換、信号調整、RF、インタフェース、 $\mu$ Module サブシステム及びワイヤレス・センサー・ネットワーク製品を設計・製造・販売しています。詳細は同社 Web サイトをご参照ください。

<http://www.linear-tech.co.jp>

LT, LTC, LTM, Burst Mode,  $\mu$ Module, Over-the-Top, LTP 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西(かさい)

Email: [linear-pr@miacis.com](mailto:linear-pr@miacis.com)

記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 紀尾井町パークビル 8F

リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291 (代表)

<http://www.linear-tech.jp>

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

[jhamburger@linear.com](mailto:jhamburger@linear.com) 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

[ddickinson@linear.com](mailto:ddickinson@linear.com) 408-432-1900 ext 2233

以上